

梶浦奈緒子 文学作品から着想した絵画作品展を行います。(橋本図書館)
第1期『宮澤賢治 心象スケッチ「春と修羅」より』

「春と修羅」は宮澤賢治の生前に公刊された数少ない作品のひとつです。この度は、自身の作品を推敲し続けた賢治の視野変転を“心象スケッチ”という造語で表記した創造意義を推定し辿り読みした絵画作品展を行います。



『春と修羅』

生物の体温や湿気、匂いを含む雑多な暖かさ。パンジーの花言葉は神話に基づき、ものおもいに耽る。。

画材：岩絵具、泥絵具、膠、麻紙 サイズ：350 × 1400 mm 制作年：2017年



『mental sketch modified』

断片的な想いも積み重なれば祈りになる。日々の祈りはスケッチのように、誰かのおもいと綴られる。

画材：墨、水彩紙 サイズ：各550 × 450 mm 制作年：2017年

橋本図書館をご利用の際は、入口横のギャラリー展示スペースをどうぞご覧ください。

カウンター上では、画材紹介展示も行っています。

展示期間：4月12日(木)～6月13日(水)まで

開館時間：午前9時30分～午後8時(土・日曜日、祝日等は午後6時まで)

休館日：月曜日(4月30日を除く)、5月1日・10日

梶浦奈緒子 プロフィール

1986 兵庫県生まれ

2009 女子美術大学芸術学部絵画学科日本画専攻卒業

2011 女子美術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻日本画研究領域修了

2016 女子美術大学日本画研究室専任助手

現在 相模原市あじさい大学講師等